



1_左から佐々木理夫校長、吉田さん、橋本さん、我妻さん、顧問の青木教子教諭 / 2・3_調理の様子 / 4_堂々とプレゼンする3人

第10回ご当地! 絶品うまいもん甲子園決勝大会

小野高校家庭クラブ準優勝(2年連続3回目)

第10回ご当地! 絶品うまいもん甲子園決勝大会が11月27日、東京都内で開催され、東北エリア代表として小野高校家庭クラブ(橋本みなみさん、吉田七海さん、我妻祐花さん(いずれも3年生))が出演し、みごと準優勝(農産局長賞)に輝きました。小野高校家庭クラブの準優勝獲得は、昨年度に引き続き2年連続、3回目となります。

この大会は「食を通じて農林漁業の大切さを伝え、高校生の夢を応援し、地域を盛り上げ、日本を元気にすること」を目標に掲げ、高校生が主役の最大の食のイベントになるよう企画された大会です。

今大会には全国から330チームの応募があり、そのうち決勝大会には全国のエリア選抜大会を勝ち抜いた14校に応援投票復活企画の最多得票校

1校を加えた15校が出場しました。

生徒たちは、出品メニュー「あげイン! 福島のき棒(レシピは広報おのまち11月号に掲載)」について、プロの料理人による指導を受け、試作を重ねながら決勝大会に臨みました。全国大会という大きな舞台で緊張がある中、堂々と調理・プレゼンテーションを行いました。

準優勝を獲得した生徒からは「地域の方々や先生に支えられここまですることができた。感謝の気持ちでいっぱい」「これからも地域に恩返しができるよう頑張っていきたい」と喜びと感謝の声が聞かれました。

小野高校家庭クラブの皆さん、関係者の皆さん、おめでとうございます。